

令和7年7月18日

課名 農林水産局農業技術課

担当者 課長 月岡

内線 3556

課名 商工労働局バイオ・ヘルスケア産業課

担当者 課長 畝

内線 3350

広島バイオテクノロジー推進協議会創設 40 周年記念 広島バイオフィォーラムの開催について

1 要旨・目的

今年度、創設 40 周年を迎えるにあたり、バイオ関連技術の最新情報の発信に加え、学生と会員企業を結ぶイベントとして、「未来のイノベーションを担う若者たちへのメッセージ」をテーマに県内高校生、大学生及び会員企業の若手研究員をターゲットとしたフォーラムを開催する。

2 現状・背景

広島バイオテクノロジー推進協議会（事務局：農業技術課）は、会員や県内事業者等への最新の技術情報及び交流の場の提供を目的に「広島バイオフィォーラム」を毎年開催し、情報交流、人材育成、開発技術の活用などに取り組んでいる。

また、県では令和4年度から「バイオエコノミー産業創出支援事業費補助金」により、会員企業の研究開発を支援している。

3 概要

(1) 実施主体

広島バイオテクノロジー推進協議会

(2) 実施日時

令和7年8月22日（金）13:00～17:00

(3) 会場

メルパルク広島 6階 瑞雲3（広島市中区基町6-36） ※オンライン同時開催

(4) 講演（予定）

ア 「広島バイオ推進協の歩んできた道、40年」

イ 基調講演「我が国のバイオ政策と未来の展望」

ウ 講演「BioDX イノベーションを広島から世界へ」

エ 講演「医療機器開発という仕事」

(5) パネルディスカッション

講演者と若手研究員による、テーマに関する話題提供・情報交換

4 予算（単県）

650 千円

5 広島バイオテクノロジー推進協議会について

県内の産学官の緊密な連絡協調により、バイオテクノロジーの積極的な開発、普及を図ることによって、広島県の産業振興と県民生活の向上に寄与することを目的に昭和60年に設立された。会長は江坂宗春氏（広島大学名誉教授）が務め、令和7年6月現在の会員数は142（企業・団体等75、教育機関23、国及び地方公共団体等22、個人22）。

広島バイオテクノロジー推進協議会ホームページ

<https://inst-prev-med.hiroshima-u.ac.jp/bio/>

広島バイオテクノロジー推進協議会 創設40周年記念 広島バイオフィォラム

参加費
無料です!

未来のイノベーションを担う若者たちへのメッセージ

日時

2025年8月22日(金) 13:00 ~ 17:00

会場

メルパルク広島 6階 瑞雲3 広島市中区基町6-36

広島バイオテクノロジー推進協議会は、県内の産、学、官が連携してバイオテクノロジーに関する情報交流や技術活用等を推進するため、1985年(昭和60年)に設立されました。

今年度、創設40周年を迎えることから、例年の「バイオフィォラム」を拡充し、国のバイオ関連技術の情報発信、また企業会員と未来を担う若い世代とを結びイベントとして、企業会員をはじめ、県内大学生、高校生など県民をターゲットとして開催します。

参加費無料ですので、会員、学生の皆さまの積極的なご参加をお待ちしております。

広島バイオ推進協の歩んできた道、40年

13:00~13:20



広島バイオテクノロジー
推進協議会長

江坂 宗春 氏

全国に先駆けて創設された当協議会が歩んできた40年の歴史と全国に誇る広島県のバイオ産業について、そしてこれからの広島バイオテクノロジー推進協議会が果たさなければならない役割について、お話しします。

基調講演 我が国のバイオ政策と未来の展望

13:25~14:25

内閣府科学技術・イノベ
ション推進事務局 審議官

川上 大輔 氏

内閣府が推進するバイオエコノミーに係る政策や実際に取り組んでいる研究開発の事例についてご紹介します。

そして我が国のバイオの未来展望を考え、イノベーションを担う若手のみなさんへのメッセージをお伝えします。

講演 BioDXイノベーションを広島から世界へ

14:35~15:20

広島大学ゲノム編集イノベ
ションセンター共同研究講座助教
プラチナバイオ (株)
バイオDX部門リーダー

中前 和恭 氏

広島大学では、ベンチャー企業と連携しながら、バイオテクノロジーとITを融合させた研究を世界的に展開しています。本講演では広島を拠点としながら、大学の研究者やベンチャー企業の研究員として社会課題の解決に取り組む現場の一端を、特に学生の皆さんにお伝えできればと思います。

講演 医療機器開発という仕事

15:20~16:05

(株) ジェイ・エム・エス
研究開発本部
基盤技術研究室長

井手 純一 氏

人の生命に直結する製品である医療機器の研究開発は、難しさとやりがいの両方があります。これらを自身の業務経験を交えて紹介したいと思います。特に学生の皆様には、医療業界に興味を持っていただければ幸いです。

～ 司会進行 ～

県立広島大学

地域基盤研究機構長

荻田 信二郎 氏

3名の講師と県立総合技術研究所農業技術センターの藤田綾音研究員をパネリストに迎え、それぞれのバイオ関連試験研究の魅力、広島から全国に発信できる研究成果など、また産学連携の課題、改善すべき点について、バイオ推進協の果たすべき役割について、ディスカッションします。

企業紹介ブース

13:00～17:00

企業会員並びに学生、若手研究員の参加を促進するため、また企業会員のバイオテクノロジーに関する業務に興味を持ってもらうため、会場の一角に気軽に立ち寄って話ができる学生向けの「企業紹介ブース」を設けます。企業会員と学生とのつながりが深まるような機会となります。

懇親会

17:10～19:40

フォーラム終了後に懇親会を予定しています。

折角の機会ですので、ご参加の上、企業会員、大学等、相互の交流を深めていただき、新たなビジネスチャンス、有望な人材を確保していただけたらと思います。

会場は同じメルパルク広島で、懇親会費は3,000円の予定です。

申込先

2025年8月20日(水)12時までに、次のURLからお申し込みください。

<https://apply.e-tumo.jp/pref-hiroshima-u/offer/offerList/detail?tempSeq=24600>

ハイブリッド
開催です!

- ・会場とオンライン(Zoom)、どちらでも参加できます。こちらのQRコードでも申し込みできます ⇒
- ・申込URLから、どちらに参加されるか、ご入力ください。
- ・オンライン参加の場合、前日までに参加用URLをお送りします。



- ・広島バイオテクノロジー推進協議会では、会員を募集中です!
- ・「バイオフォーラム」には、どなたでも参加できますが、この機会にぜひご入会下さい!
- ・会費は無料です。詳しいことは「お問い合わせ先」まで!!

フォーラム会場



JR広島駅から広島電鉄宮島線で約15分
「紙屋町西」駅前の 建物です!



オンライン

- ・Zoomウェビナーでの参加となります。
- ・フォーラム前日に参加用URLをメールでお送りしますので、メールの受信をご確認の上、Zoom環境を整えた上で、ご参加ください。
- ・音声等聞き取りにくい場合もありますが、ご容赦ください。

お問い合わせ 広島県 農林水産局 農業技術課(事務局)

TEL 082-513-3559

Eメール nougijutsu@pref.hiroshima.lg.jp

HP <https://inst-prev-med.hiroshima-u.ac.jp/bio/>

